

始めに、姿勢とえんぴつの持ち方を確かめます。
 正しく整えて読みやすく書くことが大切です。「止め・はね・はらい、線の長さ」と方向、あき、折れ、折り返し、曲がり、そり、線と線の接し方と交わり方、一字一字の組み立て方、筆順、筆圧」に気をつけて書きましょう。

手本の文字を見ながら、右のマスに書いてみましょう。

※次のむすび方でもよい。「ほ」

外形	注意する ところ	同じ広さの あき	広いあき せまいあき	曲がり	方向	長さ

説明の
記号

一字一字の外形、文字の大きさや幅、行の中心、配置などを考えて、真っ直ぐ書くようにしましょう。半分の高さで見当をつけ、バランスよく収めるようにします。

<p>①</p> <p>ナイターの光ぼう大河</p>	<p>②</p> <p>ナイターの光ぼう大河</p>	
----------------------------	----------------------------	--

※わくの両はじの「・」は1/2の高さを示しています。

氏名は上と下のあきをそろえて、課題の文字より少し小さめに書きます。

小五